【学校教育目標】知・徳・体の調和がとれ、主体的・協働的に行動できる子どもの育成

学校だより

鈴鹿市立愛宕小学校

令和7年1月22日

No. 27

学校アンケートの結果等をお知らせします

2学期末、児童・保護者・地域の方々を対象にアンケートを実施いたしました。ご協力いただきました皆様ありがとうございました。結果の概要等をお知らせします。

◆児童・保護者アンケート結果より

A (あてはまる) と B (大体あてはまる) の合計 (肯定的回答)

95 以上◎ 90 以上○ 85 以下△ 80 以下▲

A…あてはまる B…だいたいあてはまる C…あまりあてはまらない D…あてはまらない						(%)
【児童全校】	A+B	A	B	C	D	
1, がっこうは たのしいですか。		51.2	36.7	6.8	5.3	
2, きょうのじゅぎょうで なにをするのか、「めあて」をしっかりとって、じゅぎょうにのぞんでいますか。		45.9	42.6	8.6	3.0	
3, じゅぎょうで、じぶんのかんがえをひょうげん(はっぴょう・まとめなど)していますか。	▲	47.0	28.1	21.0	3.8	
4, じゅぎょうで、ともだちのかんがえと じぶんのかんがえを くらべながら きいていますか。	△	45.0	38.8	14.2	2.1	
5, じゅぎょうのないようは、よくわかりますか。	○	57.7	34.9	5.0	2.4	
6, クロムブックをつかったがくしゅうは、わかりやすいですか。		59.5	28.4	6.2	5.9	
7, しゅくだいやいえでのがくしゅうに きちんと とりくんでいますか。	○	68.0	22.8	5.9	3.3	
8, どくしょ(マンガ・ざっしはのぞく)は すきですか。	△	58.3	22.2	10.7	8.9	
9, せんせいやともだちは、がんばったことをみとめたり、ほめたりしてくれますか。		48.5	36.7	10.4	4.4	
10, じぶんにはよいところがあるとおもいますか。	△	49.4	32.5	9.2	8.9	
11, こまったことがあるときは、せんせいにそうだんできますか。	▲	43.2	36.1	13.6	7.1	
12, いじめは どんなりゆうがあってもいけないとおもいますか。	◎	81.4	14.5	1.5	2.7	
13, うんどうや からだをうごかすあそびは すきですか。		64.8	21.0	5.3	8.9	
14, たいいくのじゅぎょうでは、ちからいっぱい とりくんでいますか。	○	67.8	25.1	4.4	2.7	
15, がっこうや いえ, ちいきですすんで きもちのよいあいさつをしていますか。	○	60.7	29.6	6.8	3.0	
16, がっこうでは、チャイムをまもってこうどうしていますか。	◎	66.0	29.3	3.0	1.8	
17, そうじは、じかんいっぱいすみずみまで、だまっておこなっていますか。	△	33.7	47.3	14.2	4.7	
18, トイレスリッパやくつ(うわぐつ)をそろえていますか。		57.1	32.0	8.0	3.0	
19, けがをしないよう、おちついてあんぜんに がっこうせいかつを おくっていますか。		55.3	33.7	8.6	2.4	
20, ちいきのかつどうや ぎょうじに かんしんがありますか。	△	53.3	29.9	12.1	4.7	

A…あてはまる B…概ねあてはまる C…概ねあはまらない D…あてはまらない

(%)

【保護者全体】	A+B	A	B	C	D
1. お子様は楽しく学校に通っていますか。	◎	61.0	35.7	2.3	1.0
2. お子様は、学習内容を概ね理解していますか。	○	39.7	54.8	4.6	1.0
3. クロムブックを活用した学習は、大切だと思いますか。		42.0	44.3	9.8	3.9
4. お子様は、家庭学習(宿題も含む)の習慣がついていますか。	△	37.7	46.9	12.8	2.6
5. お子様は、読書(マンガ・雑誌は除く)は好きですか。	▲	29.5	25.6	26.2	18.7
6. お様様のよさやがんばりを褒めるよう心がけていますか。	◎	53.8	43.0	3.0	0.3
7. お様様は意欲的に物事に取り組めますか。		33.1	55.7	10.8	0.3
8. お様様のことなどで、何かあれば学校に気軽に相談できますか。		34.1	54.4	9.2	2.3
9. いじめはどんな理由があってもいけないと思いますか。	◎	88.5	10.8	0.3	0.3
10. お様様は運動や体を動かす遊びは好きですか。		63.6	23.9	9.5	3.0
11. お様様は、家族や地域の方に、すすんで挨拶をしますか。		35.4	49.8	11.1	3.6
12. お様様は、学校や社会のきまりやマナー(交通ルールも含む)を守っていますか。	◎	44.6	53.1	2.0	0.3
13. 学校は子どもの安心・安全に配慮した教育活動を行っていますか。	◎	52.8	45.2	1.0	1.0
14. コミュニティ・スクールとして学校・家庭・地域の連携・協働は大事だと思いますか。	◎	57.4	41.3	1.3	0.0
15. 学校は、学校だより・ホームページなどを通して、情報発信に努めていますか。	◎	63.9	33.8	2.0	0.3

①知（学習）に関すること

・見「5授業理解 92.6」（児童アンケート「項目5 授業内容はよくわかりますか」92.6%の略）、保「2授業理解 94.5」と高評価であったが、見「2めあて 88.5」で、1割強の児童が授業で何を学ぶのかという「めあて」意識が弱い。また、見「3表現する 75.1」「4聞く 83.8」で、自分の考えを伝える、友達の考えを聞く力といった力も課題である。

主体的に課題に関わり、既に身に付いている知識や能力と結び付けて新たに考えを形成し、それを整理して相手に分かりやすく伝えること、自分の考えとの共通点や相違点を考えながら聞くことは、今、求められる学力「思考力・表現力」の育成に不可欠な活動です。学力の土台とも言える「学びに向かう力」を引き出し、主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業改善を更にすすめていきます。

- ・見「6クロムブックを使った学習 87.9」で、高学年になるにつれ肯定的評価が低くなる傾向がある。個々にクロムブックを使うだけでなく、友達との協働的な学びの場面（考えの共有・情報を一つに整理等）で使う等、活用の幅が広がってきたことが一因であると考えられる。
- ・見「7家庭学習 90.8」に比べ、保「4家庭学習 84.6」で、やや低い結果となった。保護者の方は、与えられた課題だけでなく、更に自主的に学習に取り組む力を期待していると考えられる。
- ・読み聞かせ等を喜んで聴く児童の姿があるが、見「8読書 80.5」で、読書に関心が薄い児童が2割弱いる。保「5読書 55.1」で、家庭ではその傾向が更に高いようだ。引き続き家庭と連携した取組が大切だと考える。

②徳（非認知能力等）に関すること

- ・見「1 2いじめ 95.9」、更に、保「9いじめ 99.3」と高い結果をとった。児童・保護者共に「いじめはいけない」という認識を強くもっている。
- ・見「1学校は楽しい 87.9」、保「1楽しく通う 96.7」と高評価だが、見「9褒めてくれる 85.2」「10自分のよさ 81.9」、保「6褒める 96.8」「8相談 88.5」と、保護者は比較的高評価となった。児童は概ね「学校は楽しい」と感じているが、内面に不安を抱えている児童が少なくないことが分かる。

いじめは、人権教育の根幹に関わることであり、引き続き、家庭・地域と連携を図りながら、未然防止に努めていきます。

概ね学校生活を楽しんでいるものの、自己肯定感がやや低く、他者からの承認を求めている児童、教師に相談することに不安や抵抗感を抱いている児童が一定数いることが分かります。安心して物事に挑戦できるような仲間づくりや教師との信頼関係の構築に努め、達成感を得られる活動を経験させ、自信がもてるような学びを重ねていく必要があります。何か気になることがありましたら、いつでもご相談ください。

③体（運動・生活・安全）に関すること

・児「13 運動・遊び 85.8」、保「10 運動・遊び 87.5」となり、1割強の児童が運動に苦手意識をもっている。しかし、児「14 体育の授業 92.9」となり、授業では意欲的に取り組む傾向が見られる。

・児童「15 挨拶 90.3」となり、挨拶をしていると捉えている児童が多いが、保「11 挨拶 85.2」で、やや結果が低くなる。相手がどのように受け止めているか（相手意識）が弱いと思われる。

・学校のきまりに関して、児「16 チャイム 95.3」「17 掃除 81.0」「18 トイレスリッパ 89.1」「19 落ち着いた学校生活 89.0」となり、授業開始時のチャイム席は高評価となったが、教師の目が行き届かない場面ではきまりが徹底しきれていないと考えられる。反面、保「12 きまり・マナー 97.7」「13 安心安全な教育 98.0」と高評価を得た。

挨拶はコミュニケーションの基本であり、人とつながる大切な言葉です。その意義の浸透を図り、人と気持ちよく関わろうとする実践行動力を養うことが大切だと考えています。また、集団生活において、時間遵守と共に、挨拶、掃除、靴を揃えるといった当たり前のことをきちんとすることも大切です。「凡事徹底」によって、規範意識が養われ、安心安全な学校生活が成り立ちます。今後も、児童自ら「きまりを守ろう」という意識を高める指導を重ねていきます。各ご家庭でもご協力お願いします。

④地域に関すること

・児「20 地域行事への関心 83.2」、保「14 コミュニティ・スクール 98.7」となった。地域活動に対する関心が低い児童も一定数いるが、保護者は学校・家庭・地域との連携・協働の大切さを強く認識している。また、保「15 情報発信 97.7」で、学校からの情報発信に対しても高評価をいただいた。

保護者の皆様が、学校から発信する情報をキャッチし、地域と連携・協働した学校の教育活動にご理解を示していただいていることに有難く思います。今後も、高学年有志児童による「あたごっちボランティア」活動や地域と連携した教育活動の推進に努めていきます。

各ご家庭におかれましても、地域社会の一員として地域行事等へ関心をもっていただけると有難いです。

◆地域アンケート結果より

		(%)				
A…あてはまる B…だいたいあてはまる C…あまりあてはまらない D…あてはまらない						
【地域】		A+B	A	B	C	D
1, 愛宕小の児童は、地域の行事に積極的に参加していますか。	▲	20.0	55.0	25.0	0.0	
2, 愛宕小の児童は、すすんで挨拶をしますか。	▲	15.0	55.0	30.0	0.0	
3, 愛宕小の児童は、社会のきまりやマナー(交通ルールも含む)を守っていますか。	△	15.0	70.0	15.0	0.0	
4, 学校は子どもの安心・安全に配慮した教育活動に努めていますか。	◎	50.0	45.0	0.0	5.0	
5, コミュニティ・スクールとして学校・家庭・地域の連携・協働がすすんでいいると思いますか。	○	10.0	80.0	10.0	0.0	
6, 学校は、学校だより・ホームページなどを通して、情報発信に努めていますか。	◎	55.0	45.0	0.0	0.0	

・「4 学校の安心安全 95.0」「5 コミティ・スクール 90.0」「6 情報発信 100.0」となり、学校の取組等に対して高評価をいただき、有難い。

一方、「1 地域行事への参加 75.0」

「2 挨拶 70.0」「3 きまり・マナー85.0」となり、児童の様子に課題が残った。

学校運営協議会を核として、学校・家庭・地域が連携を深め、互いに児童の情報を共有し、課題改善に努めていきたいと考えます。また、引き続き、地域との連携行事やボランティア様の積極的な活用をすすめていきます。

アンケート結果を全教職員で共有し、学校教育目標「知・徳・体の調和がとれ、主体的・協働的に行動できる子どもの育成」の実現にめざし、教育活動を見直し、改善に取り組みます。

保護者・地域の皆様には、児童を常に温かく見守り、学校の教育活動に惜しみないご理解ご協力をいただいていることに改めて感謝申し上げます。

今後ともよろしくお願い申し上げます。